
早稲田大学スポーツ科学部



2027 年度 スポーツサポート歴 入学試験要項

【お問合せ先】

早稲田大学 所沢総合事務センター スポーツ科学部入試担当

[お問合せフォーム（人間科学学術院・スポーツ科学学術院共通）](#)

※問合せタイトルは、「2027 年度 スポーツサポート歴入試」としてください。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）】

スポーツ科学部は、早稲田大学の教旨に基づき、大学をより豊かで充実した学問の場とし、スポーツ界はもとより多種多様な分野でグローバルリーダーとなり得る人材を輩出することを目指している。また、スポーツには「する」という関わり方だけでなく、「みる」、「ささえる」、「しる」など幅広い関わり方があるため、様々な立場でスポーツについては社会の発展を成し遂げられる人材の育成を目指している。そのために、学際的な学問であるスポーツ科学を真摯に探究しようとする強い意欲に加えて、これまでの学習やスポーツ経験等を通じて培われた以下の能力や素養を、各種の入学試験形態に応じて総合的に評価し、多彩な個性を持つ学生を国内外から広く受け入れる。

- グローバルに活躍するための語学力
- スポーツ科学の探究を支える高い基礎学力と経験
- 課題を定義し解決に導くための思考力や判断力、そして表現力
- スポーツ科学を活用して自らの成長のみならず、スポーツについては社会の発展を成し遂げようという強い意志と利他の精神

◆ スポーツサポート歴入学試験の受け入れ方針および選抜方法

スポーツサポート歴入試では、運動部活動やスポーツチームなどにおける課題発見や解決に向けた「ささえる」活動経験および高い学力を有し、スポーツを科学的に探究できる学生を受け入れる。スポーツサポート歴調査書や面接、大学入学共通テストをもとに、評価する。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）】

スポーツ科学の専門性を獲得するとともに、ディプロマ・ポリシーに掲げた能力や素養を身につけるためにスポーツに関連する幅広い教養と学際視野に立って学修できるカリキュラムを構築する。早稲田大学の全学的な教育環境を活用して、幅広い教養と専門知識を、学生の目的や興味に応じて、広範かつ体系的に学修できるようにカリキュラムを編成し、各年次において以下の科目をスポーツ科学部から提供する。

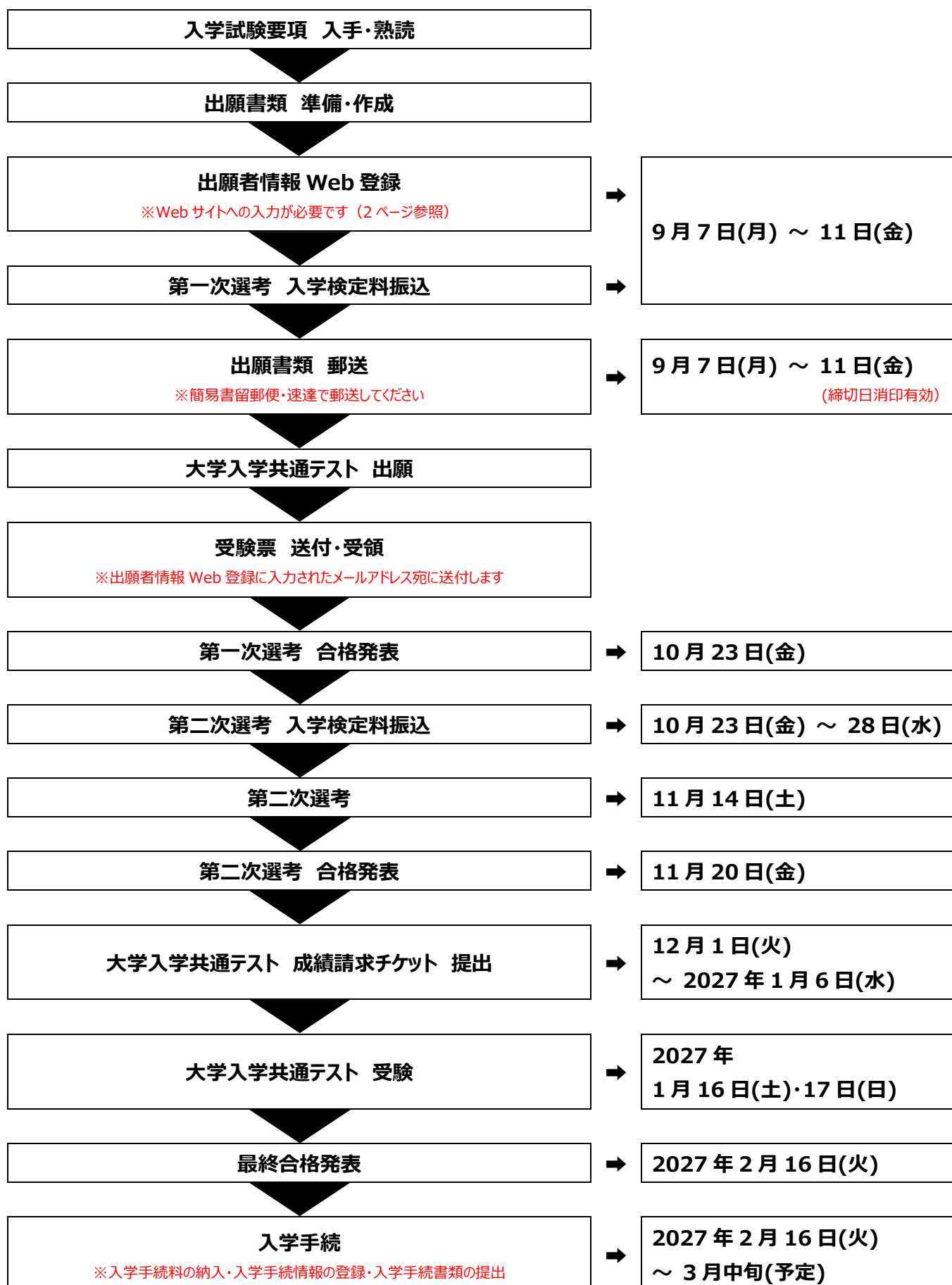
- ① アカデミックスキルズを体得するスポーツ教養演習(1～2 年次)
- ② 基礎的な学修スキルやコミュニケーションスキルを身に付ける英語や情報処理に関する科目(1 年次)
- ③ スポーツ科学を体系的に学修するコース基礎科目(2 年次)
- ④ インタラクティブな授業や課題解決型学修などを通してスポーツ科学の専門性を高めるコース選択科目(2～3 年次)
- ⑤ 学修した知識の応用と実践を通して、設定された問題を解決する実践型学修を中心に、文献資料やデータをもとに学生と教員とが対話・論議し、多様な価値観を理解・共有して生み出す過程を体得する演習科目(2～4 年次)
- ⑥ スポーツ科学の課題を主体的に、論理的に解決することを通して専門性や実践・応用力を高めるための卒業研究(4 年次)

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与に関する方針）】

本学部は、スポーツ科学の学修を通じて、スポーツ界をはじめ各界のリーダーとなり世界に貢献しようとする高い志を持ち、多様な価値観を有する学生を育て、世界の平和と人類の幸福と安寧の実現に貢献することを目指す。急速に変化する時代の中で、困難な問題にも果敢に取り組み、解決に至る過程の中で、スポーツ科学の専門性と幅広い教養を生かすことができる力を修得し、人類の幸福の実現を目指す基礎作りを必須とする。さらに、多面的かつ独創的に思考しつつ、自ら課題を設定し、解決する方法を導き出すことに挑戦し、解決する術を体得してもらう。そのため、以下に掲げる項目を修得させる。所定の単位を修得した学生に学位を授与する。

- ① 多様な考え方を受容し、それをもとに個人やチームで物事を俯瞰的に把握して、人々に伝えるためのアカデミックスキルズ(基礎的な学修スキルやコミュニケーションスキル)
- ② スポーツ科学に関する専門知識、およびその知識をもとに多様な視点から物事を把握し、論理的に考え、分析する力
- ③ スポーツ科学を軸として様々な課題に対して自ら興味を持ち、解決する実践・応用力

スポーツサポート歴入試 フローチャート



目次

1. 募集内容	1
2. 出願手続	2
3. 選考方法	9
4. 合格発表	10
5. 入学手続	11
6. 早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項	12
7. 早稲田大学入学試験受験に際しての免責事項	13
8. 試験時間中に使用できる物品・使用を認めない物品について	14
9. コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法	16

●個人情報の取扱について

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

●戸籍上の性別情報の収集について

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからご連絡ください。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

●「携帯電話等」の定義について

この「入学試験要項」では、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-Fi、データ通信等、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

●受験・就学上の配慮について

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願開始日の1ヶ月前までに、以下のフォームから申請を行ってください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合は、本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからすみやかにご連絡ください。

<https://x.gd/8mkiYt>

1. 募集内容

I. 出願資格

下記の(1)～(4)のすべてを満たすこと。

- | |
|--|
| (1) 次のいずれかに該当する者 |
| 1) 高等学校または中等教育学校を 2026 年 3 月に卒業した者、または 2027 年 3 月までに卒業見込みの者 |
| 2) 通常の過程による 12 年の学校教育を 2026 年 3 月に修了した者、または 2027 年 3 月までに修了見込みの者 |
| 3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を 2026 年 3 月に修了した者、または 2027 年 3 月までに修了見込みの者 |
| 4) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者で、2026 年 3 月に修了した者または 2027 年 3 月までに修了見込みの者 |
| 5) その他本学部において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があり、上記 1) ～5) に相当すると認められた者で、2027 年 3 月までに 18 歳に達する者 |
| (2) スポーツ科学部への入学を強く希望し、本学部が求める高い学力を有する者 |
| (3) 高等学校または中等教育学校（後期）、特別試験学校の高等部または高等専門学校（3 年まで）の在学中にスポーツチーム（運動部活動を含む）の競技活動を一定期間定期的にサポートした経験の有する者 |
| (4) 入学後の勉学について明確な志向と熱意をもち、それにふさわしい能力を備えた者 |

※電話、メール等で出願資格有無の確認・回答は行っておりません。ご自身の出願資格について確認したい場合は、出身高校等に問合せる等、ご自身で確認してください。

【重要】総合型選抜Ⅲ群（スポーツ自己推薦入学試験）との併願について

総合型選抜Ⅲ群（スポーツ自己推薦入学試験）との併願は可能ですが、本入学試験の第二次選考実施日と総合型選抜Ⅲ群の第二次選考実施日は同一日のため、本入試と総合型選抜Ⅲ群の第一次選考がどちらも合格となった場合、**第二次選考はどちらかの入試を選択してください。**

II. 出願資格審査

出願資格(1)-5)で出願される方（例：海外の教育施設出身者等）は、出願の前に本学部において出願資格の有無を書類によって審査する出願資格審査を行います。希望者は、**出願開始日の 1 週間前までに**以下のフォームより申請を行ってください。なお、出願資格審査の確認には時間を要するため、出願開始日の 1 週間前を過ぎて申請した場合、出願期間中に^{出願資格の有無について回答できない可能性があることを}ご承知おきください。これを理由に出願できなかった場合について、本学部は一切の責を負いません。

- 1) 申請フォーム
<https://x.gd/hCrkp>
- 2) 出願資格有無の確認に必要な書類
 - (ア) 高校等の成績証明書（機関が発行した紙媒体の証明書原本のスキャン）
※これまで在籍したすべての高校の証明書
 - (イ) 高校等の成績の評価区分が判別できる資料
※例えば「合格は A+、A、B、C、不合格は F」など評価詳細が判別できるもの

III. 募集人員

若干名

IV. 試験日程

手続内容	日程	備考
受験・就学上の配慮について	～2026 年 8 月 7 日（金）	冒頭参照
出願資格審査申請	～2026 年 8 月 31 日（月）	1 ページ参照
第一次選考検定料振込期間	2026 年 9 月 7 日（月）～2026 年 9 月 11 日（金）	3 ページ参照
出願期間	2026 年 9 月 7 日（月）～2026 年 9 月 11 日（金）	2～8 ページ参照
大学入学共通テスト出願期間	2026 年 9 月中旬	8 ページ参照
受験票の送付予定	2026 年 10 月中旬	8 ページ参照
第一次選考合格発表	2026 年 10 月 23 日（金）	9～10 ページ参照
第二次選考検定料振込期間	2026 年 10 月 23 日（金）～2026 年 10 月 28 日（水）	3 ページ参照
第二次選考試験	2026 年 11 月 14 日（土）	9 ページ参照
第二次選考合格発表	2026 年 11 月 20 日（金）	10 ページ参照
大学入学共通テスト 成績請求チケット提出期間	2026 年 12 月 1 日（火）～2027 年 1 月 6 日（水）	8 ページ参照
大学入学共通テスト試験	2027 年 1 月 16 日（土）～2027 年 1 月 17 日（日）	8～9 ページ参照
最終合格発表	2027 年 2 月 16 日（火）	10 ページ参照
入学手続	2027 年 2 月 16 日（火）～2027 年 3 月中旬（予定）	11 ページ参照

2. 出願手続

所定の期間内に以下の各 Step を**すべて行うことで出願が完了**します。いずれか**1 つでも完了していない場合は、出願は完了しません**ので十分に注意してください。各手続の期間については、「1. 募集内容」の「IV. 試験日程」を参照してください。

Step 1 出願者情報 Web 登録

以下の本学部所定の Web 申請フォームから、情報の登録を行ってください。

2027 年度 早稲田大学スポーツ科学部 スポーツサポート歴入試 情報登録フォーム

<https://x.gd/HDa3n>

※出願期間以外はアクセスできません。



※申請内容に不備がある場合は、申請フォームに入力されたメールアドレス宛に連絡をいたします。

※登録するメールアドレスは携帯電話のアドレスでも構いませんが、迷惑メールフィルタ設定（PC からのメールの受信拒否等）等で本学部からのメールが到達しない可能性があります。迷惑メールフィルタ設定等によりメールが到達しなかった場合でも、本学部は一切の責任を負いません。

※申請フォームに入力した情報に誤りがあった場合は、再度登録し直してください。出願期間内であれば再登録が可能です。

Step 2 入学検定料振込

入学検定料の振込は必ず指定期間中に行ってください。入学検定料を納入していない場合、出願は一切受け付けません。また、期間を過ぎての納入はいかなる理由でも一切受け付けません。

	金額	振込期間
第一次入学検定料	10,000 円	2026 年 9 月 7 日 (月) ～ 2026 年 9 月 11 日 (金)
第二次入学検定料	25,000 円	2026 年 10 月 23 日 (金) ～ 2026 年 10 月 28 日 (水)

納入方法

- ・ 入学検定料は、18 ページの「9. コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」にしたがい、最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
- ・ コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(E-支払いサービス - e-shiharai.net) にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
- ・ 第一次入学検定料支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、『入学志願票(1-2)』の所定欄に貼り付けて提出してください。
- ・ 第二次入学検定料は、第二次選考の受験に際して振込が必要です。第二次入学検定料の振込がない場合、第二次選考の受験資格はありません。
- ・ 第二次入学検定料支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分を切り取り、**第二次選考当日、会場へ忘れずに持参してください。**
- ・ 支払いは、土日・祝日を問わず、24 時間いつでも可能です（納入最終日は「Web サイトでの申込み」は 23:00 まで、店頭端末機での操作は 23:30 までとなります）。
- ・ 例年、振込期間前に異なる入試として振り込む、PC の不具合で検定料振込期間に支払いができない等の理由で、受験資格を失う受験生が出ています。検定料振込は、入試名を確認のうえ、指定された振込期間内に、余裕をもって行うようにしてください。振込の入試名が異なる場合や、期日を過ぎた方の出願は認めません。

※ 家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

※ コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからご連絡ください。

入学検定料の返還について

一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからご連絡ください。

- 1) 入学検定料を所定額より多く支払った。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
- 3) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- 4) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。
- 5) 入国制限・渡航制限により日本に入国できなかったことにより、本学での試験を受験できなかった。

Step 3 出願書類所定フォーマットのダウンロード

以下ウェブサイトより、必要な書類をダウンロードしてください。

<https://www.waseda.jp/fsps/sps/applicants/admissions/>

※ 所定用紙のフォーマットは変えないでください。出願不受理となる可能性があります。

Step 4 出願書類の作成

I. 出願書類一覧

- 各書類別の注意事項は「II. 出願書類作成にあたっての注意事項」で必ず確認してください。
- 提出の際は以下の順番に並べ、クリップ留めして提出してください（G・Hを除きホチキス留め不可）。
- ：必須提出 ☆：該当する場合のみ必須提出

	提出物	注意事項	区分
A	写真票	[所定用紙]を使用すること。 顔写真はDと同一のものを使用すること。 必ず枠線を切り取ったものを提出すること。	○
B	出願書類チェックリスト	[所定用紙]を使用すること。	○
C	出願者情報 Web 登録 自動返信メール（コピー）	【受付通知】と記載されたメールを A4 判で印刷すること。	○
D	入学志願票（1-1）	【様式①】を使用すること。 顔写真はAと同一のものを使用すること。	○
E	入学志願票（1-2）	【様式②】を使用すること。 検定料払込証明書を貼付すること。	○
F	スポーツサポート歴調査書（1）-1	【様式③】を使用すること。	○
G	スポーツサポート歴調査書（1）-2	【様式④】を使用すること。	○
H	スポーツサポート歴調査書（2）	【様式⑤】を使用すること。	○
I	スポーツサポート歴調査書（3）	【様式⑥】を使用すること。 サポート活動に関連する資格・認定がある場合のみ要提出。	☆
J	レポート課題	【様式⑦】を使用すること。	○
K	各種証明書	2026年4月1日以降に発行された以下の証明書1通（要厳封） ・高等学校（中等教育学校を含む）卒業見込みまたは卒業の者： 学校長が作成する調査書 ・高等専門学校3年修了見込みまたは修了の者： 学校長が作成する修了見込み証明書（または修了証明書）および 成績証明書	○
L	戸籍抄本	提出する証明書と姓名が異なる場合、提出必須。	☆

II. 出願書類作成にあたっての注意事項

注 意	● 本学部に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為と認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。
	● 出願に際し、出願資格や活動実績などの立証責任は、志願者本人にあります。必要書類の不足や証明内容の不備がないよう、十分に注意してください。
	● 様式はすべて本学部 Web サイトからダウンロードし、A4 判の用紙に片面で印刷してください。ファイルはすべて PDF ファイルとなり、Word ファイル等での配布は行いません。
	● すべての出願書類は自筆で作成することとし、黒の油性ペンまたはボールペンを使用してください（鉛筆やシャープペンシル、消せるボールペンは使用不可）。
	● 文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
	● 様式の指定欄以外（受験番号欄等）には何も記入しないでください。

- 出願書類は、戸籍に記載されている氏名を記入して提出してください。ただし、戸籍の氏名が旧字体であっても、通常略字体である常用漢字を使用している場合は、常用漢字で記入して結構です。
- レポート課題等は、本学部に関し自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成 AI を使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

A : 写真票【所定用紙】

- ・ 所定用紙に顔写真を貼付し、氏名を記入のうえ、枠線で切り取ってください。
- ・ 顔写真は「D : 入学志願票（1-1）」と同一のものを使用してください。
- ・ 顔写真は以下の注意事項に従ってください。

1. 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし・写真用紙に印刷されたもの）を用意し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。なお、後述のとおり、入学手続き時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、データ版もあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。
2. マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
3. 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
4. 顔写真には加工・修正を施さないでください。
5. スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。
6. 入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続きにおける本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

提出書類の偽造・虚偽（顔写真の加工・修正等）が判明した場合、不正行為認定の対象となります。



B：出願書類チェックリスト【所定用紙】

- ・ チェックリストに記されている書類が全て揃っているかを確認し、出願書類に同封してください。
- ・ 出願資格審査を通過し出願される場合は、必ず備考欄にその旨を記載してください。

C：出願者情報 Web 登録自動返信メール（コピー）

- ・ 「Step1：出願者情報 Web 登録」を行った後に送信される自動返信メールを、A4 判で印刷して提出してください。
- ・ 個別の入力項目が記載されたメールは提出不要です。
- ・ 「Step1：出願者情報 Web 登録」については、2 ページを参照してください。

D：入学志願票（1-1）【様式①】

- ・ 「Step1：出願者情報 Web 登録」にて登録された情報と入学志願票に記入された情報に齟齬がある場合、「Step：出願者情報 Web 登録」にて登録された情報を優先します。
- ・ 海外の教育施設等出身の場合、都道府県等の表記は適宜修正してください（所属クラス等も同様）。
- ・ 顔写真は「A：写真票」と同一のものを使用してください。

E：入学志願票（1-2）【様式②】

- ・ 第一次入学検定料収納証明書を貼付してください。

F：スポーツサポート歴調査書（1）-1【様式③】

- ・ Web サイトで公開している記入例を参照のうえ作成してください。
- ・ 高等学校または中等教育学校（後期）、特別支援学校の高等部または高等専門学校（3 年まで）の在学中に行った主要なサポート活動について記入してください。
- ・ 海外の教育施設等出身の場合、都道府県等の表記は適宜修正してください。
- ・ 活動の概要、活動を始めた理由・終えた理由を含め、1 ページに収めて記入してください。

G：スポーツサポート歴調査書（1）-2【様式④】

- ・ Web サイトで公開している記入例を参照のうえ作成してください。
- ・ 高等学校または中等教育学校（後期）、特別支援学校の高等部または高等専門学校（3 年まで）の在学中に、自身が「ささえる」側としてスポーツチーム（運動部活動を含む）に関わった実績を記入してください。ただし、在学中であっても自身が「ささえる」側として活動していない期間（例：選手をしていた期間）の成績や実績は記入しないでください。
- ・ 「サポート期間の最高成績の区分」欄には該当するものに✓を入れてください。
- ・ 「大会名称」欄には、できるだけ略さずに正式名称を記入してください。
- ・ 順位がない場合は「順位」欄に「出場」もしくは「○○賞」等を記入してください。
- ・ 競技成績は、参考情報として取り扱い、選考に際しての評価対象とはしません。
- ・ 証明責任者として、異なる立場の方からそれぞれ 1 名、計 2 名の方から署名および押印を受けてください。学校長/機関長とは受験生がサポート活動を行っている学校や協会等の長にあたる立場の方、指導担当者とは部活動顧問など受験生の活動を日常的に指導・サポートする立場の方を意味します。なお、証明責任者の妥当性について、本学部で事前確認は行いません。

H：スポーツサポート歴調査書（2）【様式⑤】

- ・ 「F：スポーツサポート歴調査書（1）-1」「G：スポーツサポート歴調査書（1）-2」で記入したスポーツサポート歴を証明する資料を【様式⑤】を表紙としてつけ、ホチキス（ステープル）留めをしてください。

【重要】作成にあたっての注意事項

◇形態・形式等について

- ・ 本人の証明内容記載部分にはアンダーラインを引くなどして分かりやすい資料としてください。
- ・ 資料はすべて A4 判に統一してください。A4 判を越える大きさの場合は、縮小コピーをして A4 判に収めてください。A4 判未満の大きさの場合は、A4 判の用紙に貼り付けてください。
- ・ 資料の上限数はありませんが、資料の分量で合否が決まるわけではありません。
- ・ 新聞記事からコピーをする場合は、余白に「コピー元の新聞名・日付・掲載面数」を記載してください。
- ・ 雑誌記事等からコピーをする場合は、余白に「雑誌等名・号数（■月■日号、Vol. ■など）・ページ」を記載してください。
- ・ VTR や CD-ROM、USB メモリ等の磁気・電子媒体による資料の提出は認めません。

◇資料について

- ・ 資料は誰もがその活動実績を必ず確認できる書類（コピー可）を提出してください。
- ・ 証明書類が複数種類ある場合は、本様式をコピーして種類ごとに作成してください。なお、ページ数が膨大な活動日誌のコピーを提出する場合は、表紙・活動記録の最初（初日）と最後（直近）のページを、ページ番号を記載のうえ、提出してください。

◇その他

- ・ スポーツサポート歴の活動に関する評価基準、受験資格有無の問合せには一切お答えできません。

I：スポーツサポート歴調査書（3）【様式⑥】

- ・ 資格や認定がない場合は提出不要です。
- ・ 「F：スポーツサポート歴調査書（1）-1」の「出願時点で保有しているサポート活動に関連する資格・認定」を証明する客観的な資料（コピー可）を【様式⑥】を表紙としてつけ、ステープラー（ホチキス）留めをしてください。
- ・ 資格や認定が複数種類ある場合は、本様式をコピーし、資格・認定ごとに作成してください。
- ・ 作成にあたっての注意事項は「G：スポーツサポート歴調査書（2）【様式⑤】」と共通です。

J：レポート課題【様式⑦】

- ・ 字数超過は認められません。

K：各種証明書【様式⑧】

- ・ 2026 年 4 月 1 日以降に発行された以下の証明書を提出してください。
- ① 高等学校（中等教育学校を含む）卒業見込みまたは卒業の者：
学校長が作成する調査書（要厳封）
- ② 高等専門学校 3 年を修了見込みまたは修了の者：
学校長が作成する修了見込み証明書（または修了証明書）および成績証明書（要厳封）

【重要】学校長が作成する調査書について

- ◇ 「評定平均値」や「欠席日数」の定めはありません。卒業見込み者の場合は、3 年 1 学期（または前期）までの調査書を提出してください。
- ◇ 所属学校の都合により、書類提出時点で、3 年前期までの調査書が提出できない場合は、3 年前期中間までの調査書を提出してください。
- ◇ 調査書を含め、出願書類は志願者から提出してください。ただし、調査書の提出が学校から本学部まで直接提出しないと期日に間に合わない場合は、あらかじめ本入学試験要項表紙記載のお問合せフォームからご連絡ください。

L: 戸籍抄本【様式⑦】

- ・ 提出する証明書と出願時の姓名が異なる場合のみ必ず提出してください。

Step 5 出願書類の郵送

封筒（角 2 号）に出願書類を封入し、「出願書類提出用ラベル（本学所定用紙）」を貼付のうえ、**必ず郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。**

※ポスト投函はしないでください。郵送のみ受付します。

※出願書類の受理を証明する書類等は発行していません。ご自身で、引受番号などにより追跡・確認してください。

Step 6 受験票の公開

「Step1 出願者情報 Web 登録」で入力されたメールアドレス宛に受験番号を記載した受験票を送付します。受験票送付日時は本学部 Web サイトのニュースにてお知らせします。ニュース記載の日時を過ぎても到着していない場合は、本入学試験要項表紙記載の問合せフォームからご連絡ください。

※受験票送付後でも、出願書類に不備や不足書類等があった場合は、受験資格を失うことがあります。

※前述のとおり、受験票はメールで送付します。機器等の関係で、メールが迷惑フォルダに入っている可能性がありますので、注意してください。

Step 7 大学入学共通テスト

I. 出願

本入試は、大学入学共通テスト（以降、共通テスト）の出願・受験が必須となります。9 月中旬から共通テストの出願が開始されますので、指定教科・科目が不足することのないように出願してください。指定教科・科目については、「3. 選考方法」の「Ⅲ. 最終選考・合否判定」を参照してください。共通テストに出願していない場合や共通テストの教科・科目の成績が志願者本人の責により大学入試センターから提供されない場合は、第二次選考合格者であっても、最終選考において合否判定の対象外となります。なお、共通テストは当該年度の教科・科目の成績が対象となります。過年度に受験した教科・科目の成績は無効です。詳細は[大学入試センター Web サイト](#)を確認してください。

II. 成績請求票の提出

第二次選考合格者は、共通テストの成績請求チケットの画像データおよび請求番号を Web 上で提出する必要があります。志願者自身で大学入試センターの Web サイトから成績請求チケットを取得のうえ、以下の Web 提出フォームより提出してください。期間内に提出されなかった場合は最終選考を辞退したものとみなします。期間後の提出は一切認めません。

成績請求票提出フォーム	https://x.gd/rnjvO ※提出期間以外はアクセスできません。
提出期間	2026 年 12 月 1 日（火）～2027 年 1 月 6 日（水）

3. 選考方法

I. 第一次・第二次選考

選考	試験	日時	集合場所
第一次選考	書類審査	—	—
第二次選考※1	口述試験※2	2026 年 11 月 14 日（土） 午前 9:10 集合（予定）	早稲田大学 東伏見キャンパス※3

※1 第二次選考は第一次選考合格者のみに実施します。

※2 口述試験は、その場で提示された課題について、プレゼンテーションを行っていただきます。プレゼンテーションの資料等は本学部で用意します。詳細は第一次選考合格者にご案内します。

※3 集合場所等の詳細は、受験票ならびにキャンパス内の掲示にてご確認ください。

II. 第二次選考受験に関する注意事項

- ・ 第一次選考の合格者は必ず期間内に第二次入学検定料の支払いを済ませてください。
- ・ 集合時間・場所の詳細は、受験票にてご案内します。
- ・ 「受験票」「筆記用具（黒鉛筆・シャープペンシル、消しゴム等）」「第二次入学検定料収納証明書」を忘れずにご持参ください。「受験票」のない方は入場できません。
- ・ 試験開始 20 分前までに試験教室（集合場所）に入ってください。
- ・ 試験開始後 20 分を経過してからの入場は認めません。
- ・ 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等の電子・通信機器の使用は一切厳禁とします。机の上に置くことも認めません。その他の物品については「8. 試験時間中に使用できる物品・使用を認めない物品について」をご確認ください。
- ・ 口述試験会場での資料等の持ち込み等は一切認めません。
- ・ 受験時の交通・宿泊については各自で手配してください。

II. 最終選考

共通テスト 3 教科 3 科目で合否判定を行います。

必須科目

教科	配点	科目
外国語	100	英語 ※配点 200 点を 100 点に換算

選択科目（次のうちから 2 教科 2 科目）

教科	配点	科目
国語	100 ・ 100	国語 ※配点 200 点を 100 点に換算
地歴・公民		次のうちから 1 科目を選択 ①歴史総合, 世界史探究 ②歴史総合, 日本史探究 ③地理総合, 地理探究 ④公共, 倫理 ⑤公共, 政治・経済
数学		次のうちから 1 科目を選択 ①数学Ⅰ ②数学Ⅰ, 数学 A ③数学Ⅱ, 数学 B, 数学 C
理科		次のうちから 1 科目を選択 ①物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎（このうち 2 つを選択解答） ②物理 ③化学 ④生物 ⑤地学

※合格最低点は公開しません。

※指定する教科・科目の範囲内で指定数以上の科目を受験した場合、最高得点の科目の成績を大学側で自動的に抽出し、合否判定に利用します。

※「英語」はリーディング 100 点、リスニング 100 点の合計 200 点を 100 点に換算します。

※「国語」は配点 200 点を 100 点に換算します。

※「地歴・公民」/「理科」において 2 科目受験の場合は、第 1 解答科目の成績を合否判定に利用します。

※「理科」の科目である『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』はこれら 4 つの出題範囲のうち 2 つを選択解答することになりますが、それら 2 つを合わせて 1 科目として数えます。

4. 合格発表

I. 合格発表日時

選考	日時
第一次選考	2026 年 10 月 23 日（金）午前 10:00～（日本時間）
第二次選考	2026 年 11 月 20 日（金）午前 10:00～（日本時間）
最終選考	2027 年 2 月 16 日（火）午前 10:00～（日本時間）

II. 合格発表方法

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」で合否判定結果を発表します。以下の URL にアクセスし、「合否照会ログイン画面」へ移動し、必要項目を選択・入力して、合否を確認してください。UCARO の会員登録を行わなくても合否を確認できます。

URL : <https://www.ucaro.net/gouhi/304076A>

合否照会ログイン画面での選択・入力内容

項目	選択・入力内容
種別コード	画面上部の【種別コードについて】から、該当する学部・大学院・高校の種別コードを確認し、入力
受験番号	ご自身の受験番号 5 桁を半角数字で入力
生年月日	ご自身の生年月日（出願時に届け出たもの）を 8 桁で入力 例）2008 年 4 月 1 日⇒20080401（yyyy/mm/dd）
個人情報の 取り扱いについて	内容を確認し、【個人情報の取り扱いに同意する】を選択し、最後に【ログイン】ボタンをクリック

III. 注意事項

- ・ 電話、メール等による合否に関するお問合せには一切応じません。
- ・ 第二次入学検定料を期間内に納入しなかった場合は第二次選考を辞退したものとみなします。
- ・ 共通テストを受験しなかった場合や指定の教科・科目の成績が大学入試センターから本学に提供されなかった場合は、合否判定の対象外となります。

5. 入学手続

I. 入学手続

2027年2月16日（火）～3月中旬（予定）

入学手続は、次の（１）～（３）の手続を所定の期間内に行うことで完了します。詳細については、最終合格者へ案内される「入学手続の手引き」からご確認ください。なお、「入学手続の手引き」はデータでご案内いたします。大学からの郵送物はありませんので、注意してください。

- （１）入学諸費用の振込
- （２）入学手続情報の登録
- （３）入学手続書類の提出

【重要】合格証明書・振込用紙のダウンロード・印刷方法について

最終合格者は、受験ポータルサイト「UCARO」上で所定の手続（UCARO 新規会員登録・出願連携）をすることにより、合格証明書や振込用紙等を UCARO からダウンロードおよび印刷することができます。具体的な手順については、合格者へ案内される入学手続関連書類を確認してください。

II. 学費・諸会費

[早稲田大学 Web サイト](#)にて公開しております。**2027 年度**の項目をご確認ください。なお、学費は今後改定されることがあります。

※2027 年度が公開されていない場合、2026 年度の項目を参考としてご覧ください。

※「登録料」は入学者に限り「入学金」に振り替えます。

※本学、本学大学院、専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、登録料が返還されます。詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。

※一度提出した書類および納入した登録料、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期）のみ返還の対象となります。手続方法、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。

6. 早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験生が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

1. 本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
2. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
 - ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど）。
 - ② 試験時間中に、答えを教える等他の受験生を利するような行為をすること。
 - ③ 試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑥ 受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑦ その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
3. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - ・ 監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・ 別室または別席での受験を求めること。
 - ・ 本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとする。
4. 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。
 - ・ 当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・ 当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規定に基づき入学取消とします。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍（出身）高校・保護者等への報告を行う場合があります。

7. 早稲田大学入学試験受験に際しての免責事項

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆ 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。また、試験中に監督員が小聲で最低限の打ち合わせを行う場合がありますが、この場合も原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤ 他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。
- ⑥ 受験者の周辺より異音等が確認された場合、詳細を確認するため、監督員等が座席付近を重点的に巡回したり点検したりすることがあります。

◆ 不可抗力による事故等

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

◆ 感染症について

- ・ 基本的な感染予防対策（手洗い等の手指衛生や咳エチケット等）を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。
- ・ 学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督員への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。
- ・ 上記に該当しない場合でも、試験当日までに発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医等に相談のうえ、当日の受験を見合わせる等、その指示に従ってください。
- ・ 欠席した場合でも、本学が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や検定料の返還は行いません。

◆ 試験会場での体調不良について

試験中に体調が悪くなった場合には、その旨を監督員に速やかに申し出てください。また、体調不良が疑われる受験者に対して、監督員が救護所への案内を促す場合もあります。ただし、移動等にかかる試験時間の確保・延長はありませんので、注意してください。

8. 試験時間中に使用できる物品・使用を認めない物品について

I. 試験時間中に使用できる物品

試験時間中に使用できる物品は以下の通りです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に付けている物品を監督員が確認する場合があります。また、文房具・時計等の貸し出しは行っていないので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

物品	注意事項
黒鉛筆 シャープペンシル	HB（黒）のみ使用を認めます。ただし、和歌・格言等が印字されているものは使用を認めません。 ※替え芯ケースを机の上に置くことは認めません。試験時間中は各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
プラスチック消しゴム	砂消しゴムの使用は認めません。
時計	<u>試験教室には時計を設置していませんので、必ず各自で持参してください。</u> ただし、以下に留意してください。 ・秒針音のするものは周囲の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは、使用を認めません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 <u>・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計・ストップウォッチとして使用することは認めません。</u> ・キッチンタイマー・学習タイマーの使用は認めません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると監督員が判断した場合、使用を認めない場合があります。
眼鏡	写真照合の際に一旦外していただくことがあります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、座布団（クッション）、ひざ掛け	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中は机の上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。※電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。
マスク	<u>写真照合の際に一旦外していただきます。</u> ただし、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督員に申し出て許可を得てください。

II. 試験時間中に使用を認めない物品

前表「試験時間中に使用できる物品」以外の使用は原則として認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為認定の対象となります。以下に特に注意を要する「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物品	注意事項
通信機能のある電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。 ※時計・ストップウォッチとしての使用も認めません。 ※Bluetooth、Wi-Fi、データ通信など、日付・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器は全て認めません（例：「スポーツウォッチ」や「ランニングウォッチ」として利用し、日付・時刻の情報しか参照していない

等)	かったとしても、当該機能が搭載されていれば使用を認めません)。ご自身で該当するかどうか判断がつかない場合にはかばんの中にしまってください。
通信機能のない電子機器（電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー・イヤホン等）	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※時計・ストップウォッチ機能が搭載されていても使用は認めません。
耳栓	監督員の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
黒鉛筆・シャープペンシル以外の筆記具（ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等）、筆箱	
補聴器、帽子、バンダナ、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち、「受験・就学上の配慮について」に記載の申請を期限までに行う必要があります。また服に付いているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。 ※ヘアバンド・ヘアゴム等は無地のものに限りです。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中はかばんの中にしまってください。

Ⅲ．試験時間中の服装

文字や地図等がプリントされている衣服の着用は認めません。着用している場合は、脱衣や裏返しでの着用を求める場合があります。

9. コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>



端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

7-Eleven
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

LAWSON
【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Looppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(家のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

FamilyMart
【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

マルチコピー機 へ

代金支払い
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

③ 出 願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

- セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。



入学志願票に貼付する「収納証明書」部分

※「収納証明書」を貼付する際には、物本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを貼る場合があります」と記載されている際はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のWebサイトでの申込みは23:00まで、店頭端末機の場合は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。※事務手数料は変動になる場合があります。

事務
手数料

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 3,999 円	500 円
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円
100,000 円 ～	890 円

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

以上